

# 野村アクア投資 Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第29期（決算日2022年3月16日）

作成対象期間（2021年9月17日～2022年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年8月29日から2025年9月16日までです。	
運用方針	野村アクア マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。	
	実質組入外貨建資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	野村アクア投資 Aコース／Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村アクア投資 Aコース／Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt; Aコース &gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期 騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	期 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
25期(2020年3月16日)	12,115	150	△14.1	159.30	△14.2	96.0	—	958
26期(2020年9月16日)	15,770	350	33.1	202.17	26.9	95.1	—	1,255
27期(2021年3月16日)	18,361	600	20.2	237.53	17.5	98.7	—	1,052
28期(2021年9月16日)	20,577	700	15.9	266.23	12.1	96.7	—	1,326
29期(2022年3月16日)	17,530	600	△11.9	250.22	△6.0	100.0	—	1,066

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 参考指数 (=MSCIワールド・インデックス (円ヘッジベース)) は、MSCI World Index (現地通貨ベース) をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所: MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2021年9月16日	20,577	—	266.23	—	96.7	—
9月末	19,650	△4.5	259.61	△2.5	98.6	—
10月末	20,442	△0.7	271.74	2.1	95.2	—
11月末	21,001	2.1	272.21	2.2	94.9	—
12月末	21,736	5.6	279.73	5.1	96.7	—
2022年1月末	19,450	△5.5	260.56	△2.1	99.2	—
2月末	18,921	△8.0	258.25	△3.0	97.6	—
(期末)						
2022年3月16日	18,130	△11.9	250.22	△6.0	100.0	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期 騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	期 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
25期(2020年3月16日)	11,323	80	△14.9	161.52	△14.5	96.3	—	5,545
26期(2020年9月16日)	14,894	300	34.2	206.34	27.7	95.5	—	6,975
27期(2021年3月16日)	18,074	550	25.0	252.95	22.6	97.0	—	8,373
28期(2021年9月16日)	20,251	700	15.9	283.44	12.1	97.0	—	9,574
29期(2022年3月16日)	18,275	600	△6.8	283.57	0.0	98.8	—	8,495

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2021年9月16日	20,251	—	283.44	—	97.0	—
9月末	19,604	△3.2	281.00	△0.9	98.0	—
10月末	20,809	2.8	299.95	5.8	94.6	—
11月末	21,162	4.5	298.34	5.3	95.5	—
12月末	22,209	9.7	310.39	9.5	95.4	—
2022年1月末	19,865	△1.9	289.03	2.0	98.4	—
2月末	19,379	△4.3	287.02	1.3	98.0	—
(期末)						
2022年3月16日	18,875	△6.8	283.57	0.0	98.8	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

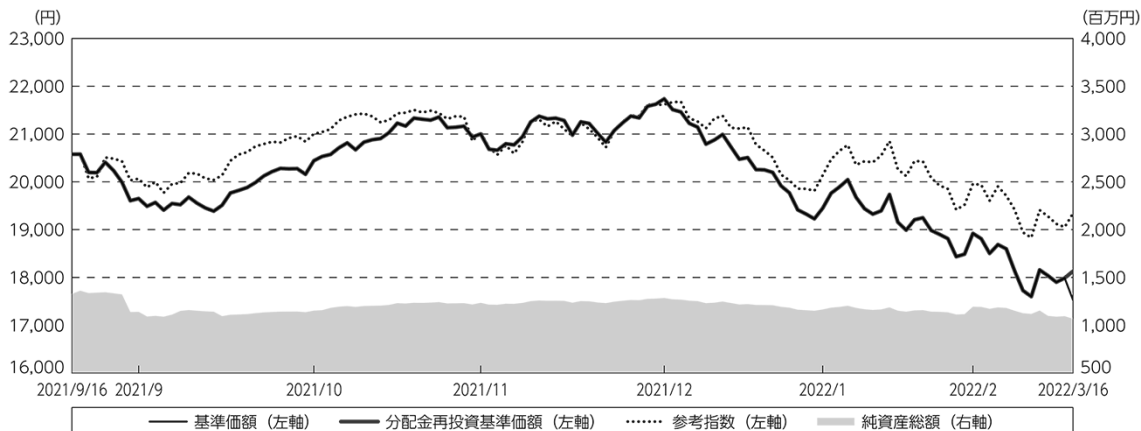
\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## < Aコース >

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：20,577円

期末：17,530円 (既払分配金(税込み)：600円)

騰落率：△11.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2021年9月16日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首20,577円から期末17,530円となりました。

##### (上昇)

- ・2021年10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと。

##### (下落)

- ・2022年1月、FOMC(米連邦公開市場委員会)で2022年3月の利上げ開始が示唆され、金融引き締めに向きを示されたこと。
- ・2月、ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始し、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。

## &lt; Aコース &gt;

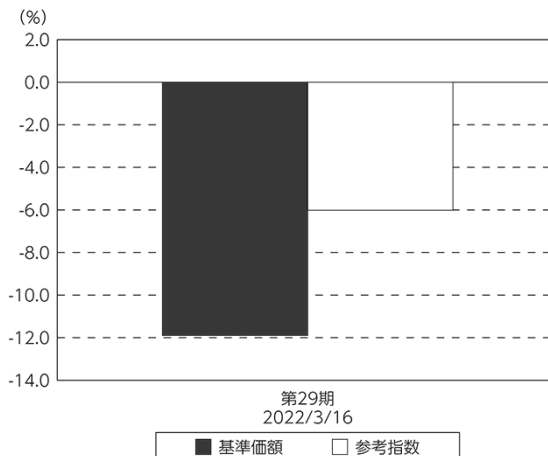
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の6.0%の下落に対し、基準価額は11.9%の下落となりました。米国のパソコン、モバイル通信機器、ソフトウェア、ネットワーキング・ソリューションの設計、製造、開発に従事する企業の非保有や、米国の水道会社のオーバーウェイト（参考指数に比べて高めの投資比率）がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り600円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第29期
	2021年9月17日～ 2022年3月16日
当期分配金	600
(対基準価額比率)	3.309%
当期の収益	—
当期の収益以外	600
翌期繰越分配対象額	9,291

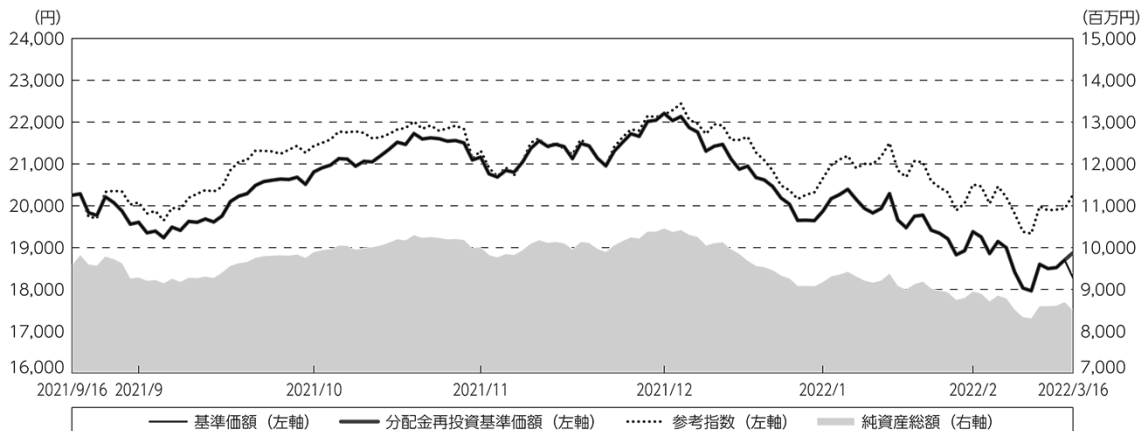
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt; Bコース &gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：20,251円

期末：18,275円 (既払分配金(税込み)：600円)

騰落率：△6.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2021年9月16日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首20,251円から期末18,275円となりました。

## (上昇)

- ・2021年10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと。

## (下落)

- ・2022年1月、FOMC(米連邦公開市場委員会)で2022年3月の利上げ開始が示唆され、金融引き締めに向き方針が示されたこと。
- ・2月、ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始し、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。

## &lt;Bコース&gt;

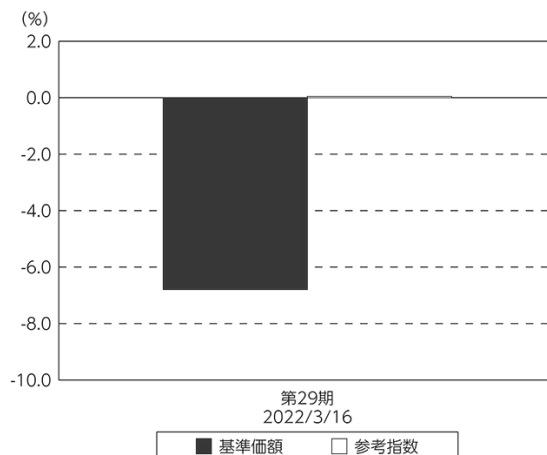
## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）は期首と変わらずでしたが、基準価額は6.8%の下落となりました。米国のパソコン、モバイル通信機器、ソフトウェア、ネットワーキング・ソリューションの設計、製造、開発に従事する企業の非保有や、米国の水道会社のオーバーウェイト（参考指数に比べて高めの投資比率）がマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

## ○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り600円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第29期
	2021年9月17日～ 2022年3月16日
当期分配金	600
(対基準価額比率)	3.179%
当期の収益	—
当期の収益以外	600
翌期繰越分配対象額	9,555

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース／Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展状況、各国の金融・財政政策の行方、そしてロシアによるウクライナ侵攻などに左右される展開となり、下落しました。

為替市場では、円は米ドルやユーロに対して下落（円安）となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

〔野村アクア投資 Aコース〕 および〔野村アクア投資 Bコース〕 は、主要投資対象である〔野村アクア マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れました。

#### 〔野村アクア マザーファンド〕

##### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・期中の主な動き

- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) スイスの建材メーカーの株式などを新規購入し、フランスの水関連サービス企業の株式などを全売却しました。また、アバンターなどを買い増しし、オーストリアの産業機器メーカーの株式などを一部売却しました。

#### 〔野村アクア投資 Aコース〕

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

#### 〔野村アクア投資 Bコース〕

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。



## <Aコース／Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [野村アクア マザーファンド]

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行なうことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラの需要、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点で銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

足元では、水関連の処理装置や水質分析装置のサプライヤーに対して強気の見通しを持っています。一方で、米国やブラジルの公益関連や米国の廃棄物処理関連には慎重な見通しを持っています。

#### [野村アクア投資 Aコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### [野村アクア投資 Bコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年9月17日～2022年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 176	% 0.873	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 88 )	( 0.436 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	( 77 )	( 0.382 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 11 )	( 0.055 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.011	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 2 )	( 0.011 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.011	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 2 )	( 0.011 )	
(d) そ の 他 費 用	2	0.011	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	( 0.009 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	( 0.001 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	182	0.906	
期中の平均基準価額は、20,200円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

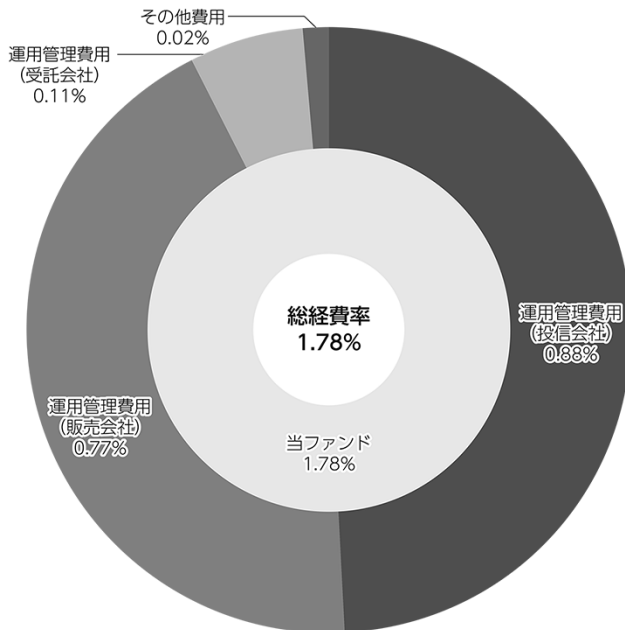
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## < Aコース >

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt; Aコース &gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年9月17日～2022年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村アクア マザーファンド	千口 87,453	千円 275,500	千口 141,041	千円 432,100

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2021年9月17日～2022年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村アクア マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,482,309千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,455,782千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年9月17日～2022年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 414,281	千口 360,692	千円 1,072,304

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## &lt; Aコース &gt;

## ○投資信託財産の構成

(2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アクア マザーファンド	1,072,304	94.8
コール・ローン等、その他	59,024	5.2
投資信託財産総額	1,131,328	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,627,042千円)の投資信託財産総額(9,936,222千円)に対する比率は96.9%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.40円、1英ポンド=154.44円、1スイスフラン=125.81円、1スウェーデンクローナ=12.32円、1デンマーククローネ=17.44円、1ユーロ=129.74円、1香港ドル=15.13円、1ウォン=0.0953円、1豪ドル=85.02円、1メキシコペソ=5.6813円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,128,123,087
コール・ローン等	9,349,229
野村アクア マザーファンド(評価額)	1,072,304,142
未収入金	1,046,469,716
(B) 負債	1,061,553,183
未払金	1,014,549,577
未払収益分配金	36,504,497
未払信託報酬	10,479,520
未払利息	2
その他未払費用	19,587
(C) 純資産総額(A-B)	1,066,569,904
元本	608,408,285
次期繰越損益金	458,161,619
(D) 受益権総口数	608,408,285口
1万円当たり基準価額(C/D)	17,530円

(注) 期首元本額は644,838,798円、期中追加設定元本額は133,058,855円、期中一部解約元本額は169,489,368円、1口当たり純資産額は1,7530円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額26,729,279円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況 (2021年9月17日~2022年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,189
支払利息	△ 1,189
(B) 有価証券売買損益	△129,740,770
売買益	27,801,653
売買損	△157,542,423
(C) 信託報酬等	△ 10,505,047
(D) 当期損益金(A+B+C)	△140,247,006
(E) 前期繰越損益金	283,315,121
(F) 追加信託差損益金	351,598,001
(配当等相当額)	( 318,344,910)
(売買損益相当額)	( 33,253,091)
(G) 計(D+E+F)	494,666,116
(H) 収益分配金	△ 36,504,497
次期繰越損益金(G+H)	458,161,619
追加信託差損益金	351,598,001
(配当等相当額)	( 318,501,407)
(売買損益相当額)	( 33,096,594)
分配準備積立金	246,810,624
繰越損益金	△140,247,006

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

(注) 分配金の計算過程 (2021年9月17日～2022年3月16日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年9月17日～ 2022年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	318,501,407円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	283,315,121円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	601,816,528円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	9,891円
g. 分配金	36,504,497円
h. 分配金(1万口当たり)	600円

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	600円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年9月17日～2022年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	179	0.873	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 89 )	( 0.436 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 78 )	( 0.382 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 11 )	( 0.055 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.011	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 2 )	( 0.011 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.011	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 2 )	( 0.011 )	
(d) そ の 他 費 用	2	0.011	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 2 )	( 0.009 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	185	0.906	
期中の平均基準価額は、20,504円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

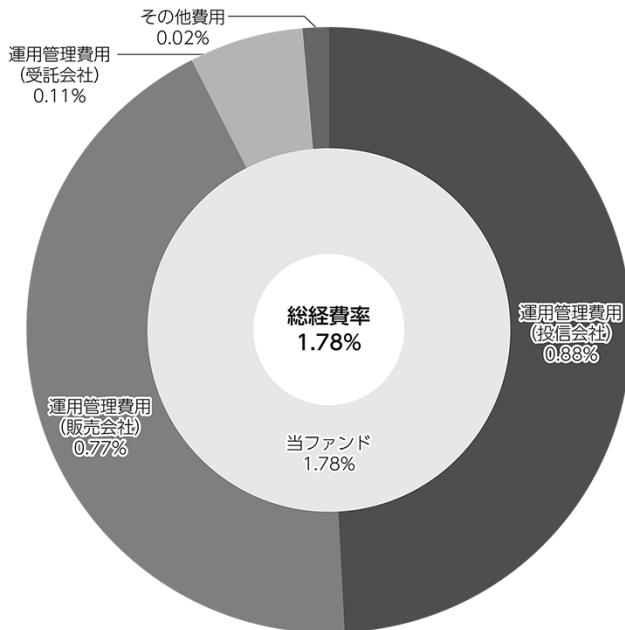
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年9月17日～2022年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村アクア マザーファンド	千口 177,553	千円 555,400	千口 337,652	千円 1,048,300

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2021年9月17日～2022年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村アクア マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,482,309千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,455,782千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年9月17日～2022年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 2,999,001	千口 2,838,901	千円 8,439,770

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## &lt;Bコース&gt;

## ○投資信託財産の構成

(2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アクア マザーファンド	8,439,770	95.3
コール・ローン等、その他	419,040	4.7
投資信託財産総額	8,858,810	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,627,042千円)の投資信託財産総額(9,936,222千円)に対する比率は96.9%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.40円、1英ポンド=154.44円、1スイスフラン=125.81円、1スウェーデンクローナ=12.32円、1デンマーククローネ=17.44円、1ユーロ=129.74円、1香港ドル=15.13円、1ウォン=0.0953円、1豪ドル=85.02円、1メキシコペソ=5.6813円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,858,810,209
コール・ローン等	84,039,456
野村アクア マザーファンド(評価額)	8,439,770,753
未収入金	335,000,000
(B) 負債	363,440,605
未払収益分配金	278,914,038
未払解約金	217,644
未払信託報酬	84,151,182
未払利息	19
その他未払費用	157,722
(C) 純資産総額(A-B)	8,495,369,604
元本	4,648,567,314
次期繰越損益金	3,846,802,290
(D) 受益権総口数	4,648,567,314口
1万円当たり基準価額(C/D)	18,275円

(注) 期首元本額は4,727,693,315円、期中追加設定元本額は298,396,854円、期中一部解約元本額は377,522,855円、1口当たり純資産額は1,8275円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額26,729,279円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況

(2021年9月17日~2022年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,384
支払利息	△ 10,384
(B) 有価証券売買損益	△ 551,480,177
売買益	25,119,503
売買損	△ 576,599,680
(C) 信託報酬等	△ 84,308,904
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 635,799,465
(E) 前期繰越損益金	3,881,328,912
(F) 追加信託差損益金	880,186,881
(配当等相当額)	( 839,197,250)
(売買損益相当額)	( 40,989,631)
(G) 計(D+E+F)	4,125,716,328
(H) 収益分配金	△ 278,914,038
次期繰越損益金(G+H)	3,846,802,290
追加信託差損益金	880,186,881
(配当等相当額)	( 839,549,152)
(売買損益相当額)	( 40,637,729)
分配準備積立金	3,602,414,874
繰越損益金	△ 635,799,465

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2021年9月17日～2022年3月16日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年9月17日～ 2022年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	839,549,152円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,881,328,912円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,720,878,064円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	10,155円
g. 分配金	278,914,038円
h. 分配金(1万円当たり)	600円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	600円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# 野村アクア マザーファンド

## 運用報告書

第15期（決算日2022年3月16日）

作成対象期間（2021年3月17日～2022年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。株式の組入比率は、高位（フルインベストメント）を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期騰落			
	円	%		%	%	%	百万円
11期(2018年3月16日)	17,077	14.7	173.19	10.1	97.2	—	7,848
12期(2019年3月18日)	18,227	6.7	184.54	6.6	96.8	—	7,380
13期(2020年3月16日)	15,794	△13.3	161.52	△12.5	97.7	—	6,404
14期(2021年3月16日)	27,013	71.0	252.95	56.6	97.8	—	9,366
15期(2022年3月16日)	29,729	10.1	283.57	12.1	99.5	—	9,512

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

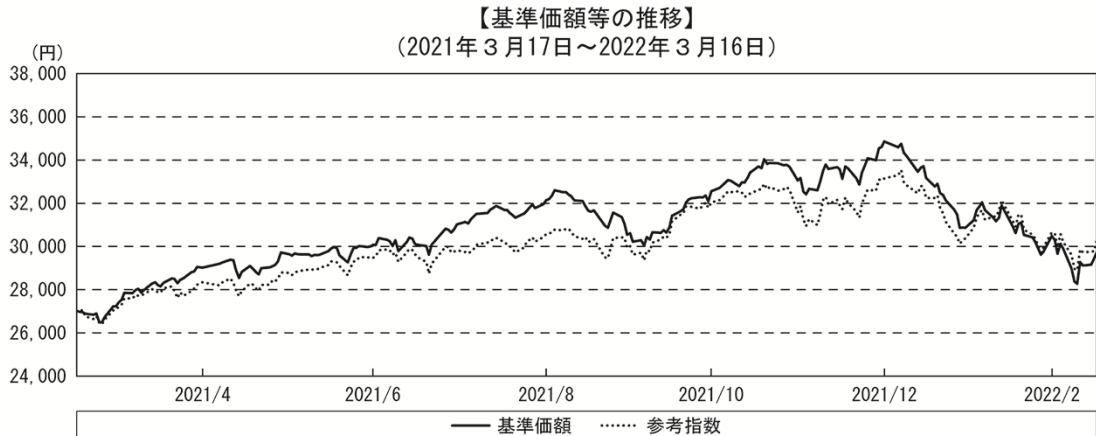
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	騰落	率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落		
(期首) 2021年3月16日	円	%		%	%	%
	27,013	—	252.95	—	97.8	—
3月末	27,412	1.5	254.78	0.7	95.8	—
4月末	29,022	7.4	265.44	4.9	95.6	—
5月末	29,647	9.8	269.47	6.5	95.3	—
6月末	30,076	11.3	276.03	9.1	95.5	—
7月末	31,020	14.8	279.27	10.4	95.4	—
8月末	32,151	19.0	286.33	13.2	95.3	—
9月末	30,615	13.3	281.00	11.1	98.9	—
10月末	32,557	20.5	299.95	18.6	95.3	—
11月末	33,165	22.8	298.34	17.9	96.1	—
12月末	34,862	29.1	310.39	22.7	95.9	—
2022年1月末	31,215	15.6	289.03	14.3	98.7	—
2月末	30,489	12.9	287.02	13.5	98.1	—
(期末) 2022年3月16日						
	29,729	10.1	283.57	12.1	99.5	—

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の変動要因

基準価額は、期首27,013円から期末29,729円となりました。

#### (上昇)

- ・ 2021年4月、欧米企業の1～3月期決算が好調であったことや、ECB（欧州中央銀行）が金融緩和策の維持を決定したこと。
- ・ 10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと。

#### (下落)

- ・ 2021年9月、米国での新型コロナウイルスの感染再拡大や、中国の大手不動産会社の債務問題などで投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・ 2022年1月、FOMC（米連邦公開市場委員会）で2022年3月の利上げ開始が示唆され、金融引き締めに向き方針が示されたこと。
- ・ 2月、ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始し、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。

## ○当ファンドのポートフォリオ

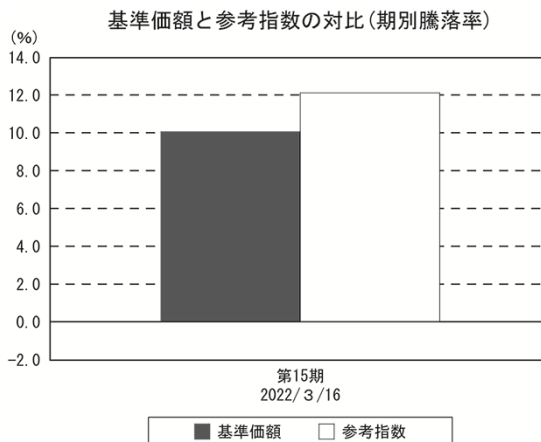
- ・ 株式組入比率  
期を通じておおむね高位を維持しました。
- ・ 期中の主な動き
  - (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
  - (2) アバンターなどを新規購入したほか、フランスの水関連サービス会社の株式などを全売却しました。また、A.O.スミスなどを買い増したほか、オーストリアの産業機器メーカーの株式などを一部売却しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の12.1%の上昇に対し、基準価額は10.1%の上昇となりました。米国のパソコン、モバイル通信機器、ソフトウェア、ネットワーキング・ソリューションの設計、製造、開発に従事する企業の非保有、および香港の、子会社を通じて水道・発電・配電・インフラ整備などの事業に従事する株式のオーバーウェイト（参考指数に比べて高めの投資比率）がマイナスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行なうことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラの需要、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

足元では、水関連の処理装置や水質分析装置のサプライヤーに対して強気の見通しを持っています。一方で、米国やブラジルの公益関連や米国の廃棄物処理関連には慎重な見通しを持っています。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年3月17日～2022年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 6 ( 6 )	% 0.020 (0.020)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	9 ( 9 )	0.028 (0.028)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 7 ) ( 0 )	0.023 (0.022) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	22	0.071	
期中の平均基準価額は、31,019円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2021年3月17日～2022年3月16日)

## 株式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
国 内	上場	千株	千円	千株	千円	
		14 ( 19)	73,725 ( -)	76	240,464	
外 国	アメリカ	百株 6,304 ( 36)	千米ドル 37,597 (0.00728)	百株 3,966	千米ドル 33,067	
	カナダ	—	千カナダドル —	272	千カナダドル 1,696	
	イギリス	2,266 (△ 367)	千英ポンド 3,884 ( -)	1,633	千英ポンド 3,493	
	スイス	93	千スイスフラン 5,504	56	千スイスフラン 3,144	
	スウェーデン	321	千スウェーデンクローナ 8,426	503	千スウェーデンクローナ 12,361	
	デンマーク	174	千デンマーククローネ 9,639	148	千デンマーククローネ 7,341	
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ	
		ドイツ	5	23	93	336
		イタリア	128	42	2,026	857
		フランス	621 ( 695)	1,315 ( 295)	1,907 ( 583)	4,189 ( 43)
		オランダ	683	1,130	444	2,525
		オーストリア	—	—	191	892
		フィンランド	63	183	505	1,490
		香港	4,420	千香港ドル 10,746	11,672	千香港ドル 11,537
		韓国	43	千ウォン 321,164	6	千ウォン 46,070
		オーストラリア	298	千豪ドル 139	820	千豪ドル 433
		メキシコ	146	千メキシコペソ 736	340	千メキシコペソ 1,704
	チリ	—	千チリペソ —	17,284	千チリペソ 269,290	

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2021年3月17日～2022年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,318,711千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,267,695千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.29

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年3月17日～2022年3月16日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 2,858	百万円 42	% 1.5	百万円 3,546	百万円 42	% 1.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2022年3月16日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	千株	株 数	千株	評 価 額 千円
化学 (43.2%)					
積水化学工業		47		51.7	89,751
非鉄金属 (-%)				-	-
アサヒホールディングス		27		-	-
金属製品 (43.1%)					
リンナイ		4.8		9.7	89,725
機械 (3.0%)					
イワキポンプ		14		6	6,228
栗田工業		20		-	-
電気・ガス業 (10.7%)					
メタウォーター		8		11	22,209
合 計	株 数	金額	株 数	金額	金額
	銘 柄 数 < 比 率 >		銘 柄 数 < 比 率 >		< 2.2% >

\* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\* 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\* 評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\* 評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
API GROUP CORP	1,050	669	1,362	161,270	建設・土木	
AECOM	—	202	1,532	181,441	建設・土木	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	212	136	1,774	210,105	ライフサイエンス・ツール/サービス	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	67	58	919	108,829	水道	
ANSYS INC	27	19	592	70,199	ソフトウェア	
AVANTOR INC	—	1,207	4,165	493,219	ライフサイエンス・ツール/サービス	
COMFORT SYSTEMS USA INC	204	74	678	80,288	建設・土木	
CORE & MAIN INC-CLASS A	—	430	960	113,769	商社・流通業	
DANAHER CORP	79	111	3,028	358,548	ライフサイエンス・ツール/サービス	
DOVER CORP	141	72	1,103	130,693	機械	
ECOLAB INC	80	149	2,512	297,452	化学	
EMCOR GROUP INC	83	38	451	53,462	建設・土木	
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	232	92	398	47,209	機械	
FEDERAL SIGNAL CORP	222	236	795	94,233	機械	
FORTUNE BRANDS HOME & SECURITY INC	95	202	1,710	202,465	建設関連製品	
IDEX CORP	36	60	1,158	137,108	機械	
INGERSOLL-RAND INC	—	193	934	110,599	機械	
INTERNATIONAL FLAVORS & FRAGRANCE	125	129	1,554	184,016	化学	
LESLIE' S INC	524	575	1,118	132,399	専門小売り	
MASCO CORP	306	400	2,228	263,894	建設関連製品	
METTLER-TOLEDO INTL	7	5	725	85,922	ライフサイエンス・ツール/サービス	
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	469	471	591	70,045	機械	
PERKINELMER INC	239	237	4,007	474,510	ライフサイエンス・ツール/サービス	
RESIDEO TECHNOLOGIES INC	234	280	715	84,670	建設関連製品	
REXNORD CORP	401	—	—	—	機械	
ROPER TECHNOLOGIES INC	18	16	731	86,616	コングロマリット	
SMITH (A. O.) CORP	124	491	3,251	385,025	建設関連製品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	83	64	3,570	422,729	ライフサイエンス・ツール/サービス	
TRIMBLE INC	211	178	1,178	139,559	電子装置・機器・部品	
VALMONT INDUSTRIES	19	—	—	—	建設・土木	
WASTE MANAGEMENT INC	85	—	—	—	商業サービス・用品	
WATERS CORP	52	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス	
XYLEM INC	55	147	1,256	148,828	機械	
ZURN WATER SOLUTIONS CORP	—	159	550	65,211	建設関連製品	
DIVERSEY HOLDINGS LTD	—	494	369	43,698	化学	
PENTAIR PLC	333	586	3,214	380,570	機械	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,818	8,192	49,143	5,818,598	
	銘柄 数 < 比 率 >	30	32	—	< 61.2% >	
(カナダ)				千カナダドル		
STANTEC INC		272	—	—	—	専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	272	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
(イギリス)				千英ポンド		
HALMA PLC		393	387	914	141,311	電子装置・機器・部品
INTERTEK GROUP PLC		—	96	478	73,866	専門サービス
PENNON GROUP PLC		1,103	—	—	—	水道
SEVERN TRENT PLC		524	357	1,044	161,249	水道
UNITED UTILITIES GROUP PLC		1,355	1,400	1,517	234,370	水道
MARLOWE PLC		—	230	172	26,640	商業サービス・用品

銘柄	株数	当期			業種等	
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円		
IMI PLC	170	182	252	39,030	機械	
FERGUSON PLC	60	87	962	148,683	商社・流通業	
GENUIT GROUP PLC	674	545	268	41,513	建設関連製品	
PENNON GROUP PLC	—	332	342	52,946	水道	
VICTORIAN PLUMBING PLC	—	720	40	6,304	インターネット販売・通信販売	
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	39	46	566	87,500	機械	
HOMESERVE PLC	282	482	311	48,176	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	4,604	4,869	6,873	1,061,593	
	銘柄数<比率>	9	12	—	<11.2%>	
(スイス)			千スイスフラン			
FISCHER (GEORG) -REG	4	6	666	83,795	機械	
SGS SA-REG	5	4	1,224	153,991	専門サービス	
SULZER AG-REG	43	—	—	—	機械	
GIVAUDAN-REG	3	2	830	104,438	化学	
GEBERIT AG-REG	13	43	2,443	307,477	建設関連製品	
SIKA AG-REG	—	49	1,441	181,366	化学	
小計	株数・金額	69	106	6,605	831,068	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<8.7%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ALFA LAVAL AB	263	177	5,532	68,155	機械	
HUSQVARNA AB-B SHS	623	527	5,805	71,520	機械	
小計	株数・金額	887	705	11,337	139,675	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
CHR HANSEN HOLDING A/S	—	128	6,025	105,086	化学	
NOVOZYMES A/S-B SHARES	102	—	—	—	化学	
小計	株数・金額	102	128	6,025	105,086	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.1%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
NORMA GROUP SE	87	—	—	—	機械	
小計	株数・金額	87	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…イタリア)						
INTERPUMP GROUP SPA	38	—	—	—	機械	
HERA SPA	1,859	—	—	—	総合公益事業	
小計	株数・金額	1,897	—	—	—	
	銘柄数<比率>	2	—	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	816	521	1,480	192,047	総合公益事業	
SUEZ	880	—	—	—	総合公益事業	
小計	株数・金額	1,697	521	1,480	192,047	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<2.0%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCADIS NV	304	93	371	48,257	建設・土木	
KONINKLIJKE DSM NV	98	49	763	99,089	化学	
AALBERTS NV	194	134	631	81,877	機械	
ARISTON HOLDING NV	—	558	531	68,962	家庭用耐久財	
小計	株数・金額	596	836	2,298	298,187	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<3.1%>	

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オーストリア) ANDRITZ AG	百株 254		百株 63		千ユーロ 259	千円 33,646	機械
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	254 1	63 1	259 -	33,646 < 0.4% >		
(ユーロ…フィンランド) KEMIRA OYJ UPONOR OYJ VALMET OYJ	380 177 549		270 157 237		314 301 753	40,844 39,090 97,745	化学 建設関連製品 機械
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	1,107 3	664 3	1,369 -	177,681 < 1.9% >		
ユ ー ロ 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	5,640 12	2,086 9	5,407 -	701,562 < 7.4% >		
(香港) CHINA EVERBRIGHT ENVIRONMENT GUANGDONG INVESTMENT CHINA LESSO GROUP HOLDINGS LTD HAIER SMART HOME CO LTD-H	7,476 15,350 3,910 4,260		- 13,910 4,740 5,094		千香港ドル - 13,409 3,981 11,334	- 202,881 60,241 171,485	商業サービス・用品 水道 建設関連製品 家庭用耐久財
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	30,996 4	23,744 3	28,724 -	434,609 < 4.6% >		
(韓国) COWAY CO LTD	64		101		千ウォン 675,737	64,397	家庭用耐久財
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	64 1	101 1	675,737 -	64,397 < 0.7% >		
(オーストラリア) RELIANCE WORLDWIDE CORP LTD	2,110		1,588		千豪ドル 652	55,494	建設関連製品
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	2,110 1	1,588 1	652 -	55,494 < 0.6% >		
(メキシコ) ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	1,643		1,449		千メキシコペソ 7,440	42,269	化学
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	1,643 1	1,449 1	7,440 -	42,269 < 0.4% >		
(チリ) AGUAS ANDINAS SA-A	17,284		-		千チリペソ -	-	水道
小 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	17,284 1	- -	- -	- < -% >		
合 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	69,494 68	42,971 67	- -	9,254,356 < 97.3% >		

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	9,462,270	95.2
コール・ローン等、その他	473,952	4.8
投資信託財産総額	9,936,222	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建純資産(9,627,042千円)の投資信託財産総額(9,936,222千円)に対する比率は96.9%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.40円、1英ポンド=154.44円、1スイスフラン=125.81円、1スウェーデンクローナ=12.32円、1デンマーククローネ=17.44円、1ユーロ=129.74円、1香港ドル=15.13円、1ウォン=0.0953円、1豪ドル=85.02円、1メキシコペソ=5.6813円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,277,561,530
コール・ローン等	431,147,204
株式(評価額)	9,462,270,092
未収入金	378,988,683
未収配当金	5,155,551
(B) 負債	765,470,777
未払金	385,470,764
未払解約金	380,000,000
未払利息	13
(C) 純資産総額(A-B)	9,512,090,753
元本	3,199,594,637
次期繰越損益金	6,312,496,116
(D) 受益権総口数	3,199,594,637口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,729円

(注) 期首元本額は3,467,374,395円、期中追加設定元本額は422,497,963円、期中一部解約元本額は690,277,721円、1口当たり純資産額は2,9729円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
・野村アクア投資 Bコース 2,838,901,663円  
・野村アクア投資 Aコース 360,692,974円

## ○損益の状況 (2021年3月17日～2022年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	209,498,393
受取配当金	210,637,720
受取利息	95
その他収益金	19,335
支払利息	△ 1,158,757
(B) 有価証券売買損益	788,128,727
売買益	1,888,889,916
売買損	△1,100,761,189
(C) 保管費用等	△ 2,407,230
(D) 当期損益金(A+B+C)	995,219,890
(E) 前期繰越損益金	5,899,146,468
(F) 追加信託差損益金	866,802,037
(G) 解約差損益金	△1,448,672,279
(H) 計(D+E+F+G)	6,312,496,116
次期繰越損益金(H)	6,312,496,116

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。